

臨時レポート

日銀 金融政策決定会合で現状維持を決定

景気判断については現状、先行きともに上方修正

- 日銀は9月の金融政策決定会合において、現行の大規模な金融緩和政策の現状維持を決定。
- 黒田日銀総裁は『日銀は政府と連携し、適切な金融政策の運営を行っていく』と強調。
- 日銀は、引き続き経済状況を注視しながら、追加の支援策の必要性を見極めていくとみられる。

日銀は、9月16～17日の金融政策決定会合で、長短金利操作などを中心とした、現行の大規模な金融緩和政策の現状維持を決定しました（図表1）。

7月の決定会合で『極めて厳しい状態にある』としていた景気判断については、経済活動の再開を受け、輸出や生産活動を中心に回復が見られていることなどから『引き続き厳しい状態にあるが、経済活動が徐々に再開するもとの、持ち直しつつある』と、上方修正しました。また、先行きについても『改善基調をたどる』と、上方修正しました。

一方、企業の資金繰りは依然として厳しい状況が続いているとし、3月以降、強化してきた企業金融支援策などの各種支援の効果を注意深く見ていくとともに、経済状況に応じて支援等を拡充していく方針を示しました。

今会合は、菅新政権発足後、最初の会合であることから、記者会見での黒田日銀総裁による新政権との協調態勢についての発言が注目されていました。黒田日銀総裁は『引き続き、日銀は政府としっかりと連携しながら適切な金融政策の運営を行っていく』と強調しました。

金融政策の現状維持は大方の予想通りだったことから、株式市場の反応は限定的でした（図表2）。経済活動の再開などにより、景気は緩やかな回復基調をたどるものとみられています。しかし、感染拡大による先行き不透明感は根強く、企業が設備投資を控える動きが継続しています。日銀は当面の間、経済状況を注視しながら、追加の支援策の必要性を見極めていくものとみられます。

出所) 図表1は日本銀行、図表2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

図表1：現行の金融政策については維持された

(1)長短金利操作（イールドカーブ・コントロール）

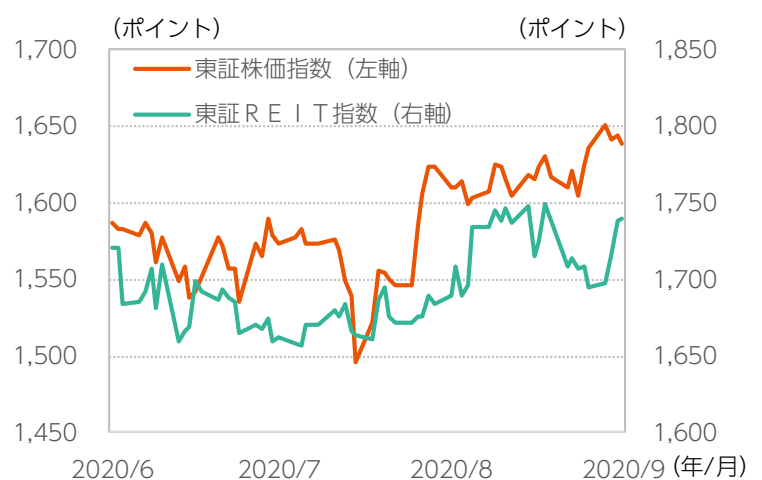
短期金利	日銀当座預金のうち政策金利残高に▲0.1%のマイナス金利を適用する。
長期金利	10年物国債金利がゼロ%程度で推移するよう、上限を設けず必要な金額の長期国債の買入れを行う。その際、金利は、経済・物価情勢等に応じて上下にある程度変動しうるものとする。

(2)資産買入れ方針

ETF(上場投資信託)及びJ-REITについて	E T Fは年間約12兆円、J-REITは年間約1,800億円に相当する残高増加ペースを上限に、積極的な買入れを行う。その際、資産価格のプレミアムへの働きかけを適切に行う観点から、市場の状況に応じて、買入れ額は上下に変動しうるものとする。
CP等、社債等について	C P等、社債等は合計約20兆円を上限に買入れを実施する。

※当面の金融政策運営について

図表2：国内市場の反応は限定的となる



※東証株価指数、東証REIT指数の動き
データ期間：2020年6月17日～2020年9月17日（日次）

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>